

昼休みの中庭で大切な学習！

小学部（Bパート）の児童が登校した日の昼休みは、中庭がとても賑やかです。砂場では、数人の子どもたちが楽しそうに砂で山を作り、トンネルを掘り、そして川を作って水を流しています。ある児童が川に水を入れようとして手押し車に水を入れて運ぼうとしていました。でも、途中で縁石があり、なかなか手押し車を通すことができませんでした。でも、もう一人の別の子がずっと近寄ってきて手押し車の前輪を上げてくれました。「力を合わせたら何でもできるよ。」という言葉を残して自分の持ち場に戻っていきました。昼休みの遊びの中で子どもたちの学ぶ姿を見て感動しました。



6月5日（金）の砂場の様子です。

現場実習開始！

6月に入り、高等部3年生の現場実習が始まりました。高等部棟の廊下には「高3 現場実習」の掲示板があり、実習に行く皆さんの実習先と目標が掲示されています。（左写真）頑張って進路に結びつけてほしいです。



～創立30周年を迎えて～ たちばな 思い出のアルバム⑬



高等部生徒会では、和歌山県高等学校生徒会連絡協議会（県生連）のオブザーバー校として参加していました。平成10年には、中紀地区の代表として「夏季ゼミ」の分科会で発表をすることになりました。当時、私が生徒会を担当しており、生徒会長、副会長とともに夏休み中に行われ、参加しました。会場は、有田観光ホテル（現在は廃業）。宿舍の部屋で早朝から緊張気味で原稿を読む練習をしていた2人の姿が今でも思い出されます。養護学校生がこのゼミで発表するのが初めてのことで、本校の教育活動を県内の同世代の高校生に知ってもらう貴重な機会でした。



会場があった矢櫃海岸の航空写真